

開講年次・時期	1年後期	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	生活行動のための介護Ⅱ	担当者名	三國 美香
授業の概要	利用者の自立支援・残存機能維持のためにはどのような必要があるかを理解する。その上でニーズに合わせた介護技術を学び身につける。また、障害に応じた介護技術について概観する。				
科目の到達目標	①身体機能・精神面・環境面を含めた総合的な支援技術を理解し展開できる事を目標とする。 ②ニーズに応じた介護支援ができるようになる。				
DPの観点	①判断力、②専門知識・技能、⑤コミュニケーション能力				
授業時間外学修(予習・復習)	講義予定部分のテキストを読む(予習)・毎回の講義で行われた技術の復習を行う。予習・復習についてはそれぞれ1時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	リアクションペーパー				
単位認定の要件	毎回の講義態度と積極性等をもとに習得状況を確認する。講義最後に実技試験を行い、到達度を評価する。				
評価の方法・割合(%)	授業内活動30% 期末試験60% その他(授業習得度)10%				
履修上の注意事項	介護実習に関連性のある講義・実技のため毎回身だしなみの確認を行う。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			清潔保持に関する技術	②	リアクションペーパー
2			内部障害者の支援1(心臓・腎臓)	②	リアクションペーパー
3			内部障害者の支援2(呼吸器・膀胱・直腸)	②	リアクションペーパー
4			内部障害者の支援3(肝機能)	②	リアクションペーパー
5			高次脳機能障害者の支援	②	リアクションペーパー
6			知的障害者の支援	②	リアクションペーパー
7			精神障害者の支援	②	リアクションペーパー
8			重症心身障害者の支援	②	リアクションペーパー
9			自立支援に向けた支援1(整容)	①、⑤	リアクションペーパー
10			自立支援に向けた支援2(住環境)	①、⑤	リアクションペーパー
11			自立支援に向けた支援3(起き上がり)	①、⑤	リアクションペーパー
12			自立支援に向けた支援4(立位介助)	①、⑤	リアクションペーパー
13			食事に関連する支援	①、⑤	リアクションペーパー
14			排泄に関連する支援1(ポータブルトイレ)	①、⑤	リアクションペーパー
15			排泄に関連する支援2(オムツ交換)	①、⑤	リアクションペーパー
16			排泄に関連する支援3(福祉用具を用いた介助)	①、⑤	リアクションペーパー
17			入浴に関連する支援	①、⑤	リアクションペーパー
18			心に寄り添った関係作り	⑤	リアクションペーパー
19			終末期における介護1(生活支援)	①	リアクションペーパー
20			終末期における介護2(他職種連携)	①	リアクションペーパー
21			緊急時の対応	①	リアクションペーパー
22			総合演習1(一部介助)	②、⑤	リアクションペーパー
23			総合演習2(排泄介助)	②、⑤	リアクションペーパー
24			総合演習3(入浴介助)	②、⑤	リアクションペーパー
25			総合演習4(衣服の着脱介助)	②、⑤	リアクションペーパー
26			総合演習5(車椅子介助)	②、⑤	リアクションペーパー
27			介護技術演習1(福祉施設)	②、⑤	リアクションペーパー
28			介護技術演習2(在宅)	②、⑤	リアクションペーパー
29			介護技術演習3(病院)	②、⑤	リアクションペーパー
30			総合支援技術	②、⑤	リアクションペーパー
期末試験			期末試験		

使用テキスト	『新・介護福祉士養成講座』第6～8巻「生活支援技術Ⅰ～Ⅲ」(中央法規出版)発行: 莊村明彦 編集: 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『イラストで理解する初めての介護-心と技術』川島みどり編集(中央法規出版)
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働性⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--